

しみずっこ新聞

令和2年1月発行 第128号 清水学園付属幼稚園



❀ あけましておめでとうございます ❀



2020年・子年（ねずみどし）がスタートしました。今年は、変化を求め新しいことにチャレンジするのによい年だそうです。何かを始めたいと思っている人は、これを機に挑戦してみるといいかもしれません…とのこと。私は、チャレンジすることから見つけなければなりません（笑）それも含め、前向きな1年になればいいな…と思っています。本年も、どうぞよろしく願いいたします☆



新しい年を迎え、3学期がスタートしました。冬休み明けの子ども達にとっては待ちに待った登園！先生達にとっても、子ども達との嬉しい再会の日になりました。でも…そんな気分を味わっていたのは、初日だけ。



翌日からは、2月の作品展に向けてのパワフルな毎日はじまりました☆ みんなで力を合わせ大きな達成感を得ることができた運動会や発表会。



作品展は、体を動かしたり・流れを覚えたりしていく行事とは少し違いますが、がんばったひと塗りひと貼りが、目指した目標に近づくにつれ徐々に形となって現れ、大きな大きな感動を味わうことができる素晴らしい行事です。



「作品展を通じて、子ども達と共に感動できるテーマはなんだろう??」

職員会議で、先生達が悩みに悩んで決めたテーマが「**ア十と雪の女王**」です。

昨日の朝、登園してきた年少組の男の子の第一声は「今日も“ありのまま”作りたいな〜」でした（笑）。みんなの心の中に芽生えた作品展への意気

込みを、先生達のとびきりのアイデアで繋ぎ合わせ、素敵な「**ア十と雪の女王**」の世界を作り上げていきたいと思います。私も当日が

すごく楽しみです！皆さまも、どうぞお楽しみに☆



☆作品展に向けて☆

2/8(土)の作品展に向け、作品作りが始まりました。
各教室には個人作品を、ホールには全クラスの子も達が力を合わせて作った
共同作品を展示いたします。

今年度のホール共同作品のテーマは「**A+と雪の女王**」。

いったいどんな作品に仕上がるのでしょうか？

どうぞお楽しみに！

※『作品展直前 特大号！』を発行予定です。



書き損じはがきがありましたら、ぜひ、寄付してください！

12月にプリントを配布しました「書き損じはがき・未使用の切手・テレホンカード」を募集しています。集まりました書き損じはがき等は、視聴覚障害者の方のための福祉事業に使われます。お年玉年賀はがきの抽選番号の**はずれ**を確認したあとの書き損じはがきがありましたら(笑)、ぜひ、お子様に持たせてください。

締め切りは、1/31(金)といたします。ご協力、お願いいたします☆

職員室では、仕事始めの日に、毎年恒例の“一文字書き初め”をしました！

園長先生… 『楽』	白川先生… 『躍』	知枝先生… 『慎』
美佳先生… 『子』	めぐみ先生… 『優』	南菜先生… 『新』
美里先生… 『晴』	祐紀先生… 『我』	亜季先生… 『前』
美咲先生… 『続』	さつき先生… 『咲』	りほ先生… 『笑』
かおり先生… 『穏』	廣川先生… 『家』	陽子先生… 『健』

年の始めに思う決意を一文字に込めることは簡単なようで難しいものですね。私の一文字は『配』。「心配りのできる人になりたい」という願いを込めました。年始の気持ちを忘れず、一年間、頑張っていきたいと思います！

☆ 今年のお正月は、近くに住んでいる弟家族がインフルエンザにかかってしまい、元旦の午前中に休日診療所に連れて行くという非常事態が発生してしまいました。弟や甥っ子の体調を気にしながらの毎日…。結局、おとそ気分に入ることができないまま、あっという間にお正月がすぎていきました(笑)。「元気が一番！」をつくづく感じたねずみ年のスタート…。体に気をつけて健康な一年にしたいなと思いました(ˆoˆ)！

いつも「しみずっこ新聞」を楽しみにしていただきありがとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。富田

